

Smile Toyooka.

【スマイルトヨオカ】

20 2016 February
豊岡市商工会通信

人めぐり

ハートフルな料理で
温かいおもてなしを

ペンションスノーランド

北村 泳子さん

奥神鍋 山田にてご夫婦で仲良くペンションを営まれている、笑顔がとってもチャーミングな北村泳子さんにインタビューさせていただきました。

北村さんは観光女性部の部長を経て、ジビエ料理を研究する神鍋女将鹿の子会や神鍋ハートフル食プロジェクトの部長などを兼任されている、明朗でパワフルな女性です。

「食を通して皆で神鍋を元気にしたい」と語る北村さんの素顔に迫ります。

町めぐり

各支部からの
報告・お知らせ

業めぐり

まる げん おお た
丸源太田

経営支援紹介



食で神鍋を元気にしたい ペンション スノーランド

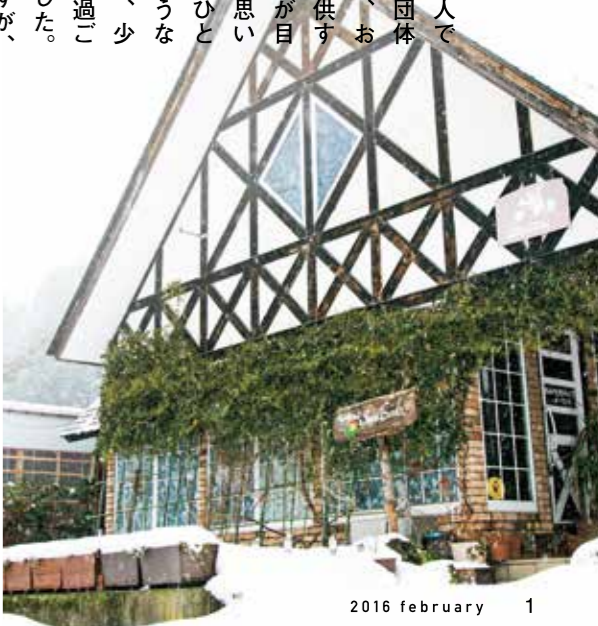
Interview

自分たちに合ったおもてなしで

元々主人の実家が民宿で、当初は2人で民宿の手伝いをしていました。民宿は団体のお客様が中心なのでいつも忙しく、お料理も決められたメニューを大量に提供するという感覚でした。でも自分たちが目指しているものとは少し違うなという思いがあったんです。元々料理が好きで、ひとつひとつ愛情を込めた料理を出せるような環境づくりがしたいと思っていたので、少人数でもお客様にゆったりのんびりと過ごしていただけペンションを始めました。今年でオープンして24年目になりますが、周りのペンションや民宿の方とも情報交換し合ったりして、仲良くお付き合いさせていただいています。

素材そのものを活かす

神鍋のいい所って、自然いっぱいのおケーションと美味しいお米や高原野菜が採れることだと思っんです。なのでお客様にもそれらを堪能し、リフレッシュして帰っていただけるよう努めています。春はガーデニングに力を入れ、食材はなるべく自家栽培したお米や野菜と、地元新鮮なお肉やお魚を使用しています。山の中の雰囲気も大切にしたいので、清流の恵みを受けたいと、焼いたりカルパッチョやマリネにしたりと色々なお料理をご用意しています。ひとつひとつの素材に自信を持ち、それらを最大限に活かす調理を心がけています。自分のその時のモチベーションが料理に顕著にでてしまうので、常にポジティブシンキングです。



ペンションで出されるお料理は手間かけたものからデザートまですべて手作りされています。季節を感じられるメニューは自然に囲まれた神鍋ならではの



ペンション・旅館などの女将さんたちで結成した「鹿の子会」では、脂質が少なくビタミン、鉄分などのミネラルも豊富な鹿肉を使った、様々な料理を考案されています。地元の高原野菜をふんだんに取り入れたジビエ料理はそれぞれのお宿で提供されています。

神鍋女将鹿の子会

市が合併して間もなく、観光女性部の部長をしていたときにジビエ（狩猟で得た天然の野生鳥獣の食肉）の事業に取り組んで欲しいと頼られました。鹿が大量発生している問題になっていた時期だったので、勉強の一環として仏料理の先生を呼んで約1年間取り組んだんです。実際に取り組んでみると、結構奥が深くて1年で終わらせるのは勿体ないなと思いました。鹿肉はデリケートだけれど、丁寧に扱えばヘルシーで低タンパクな美味しいお肉なんです。山のイメージもあるし、神鍋地域の活性化に繋がりたいと思います。観光女性部から有志で神鍋女将鹿の子会を設立しました。ジビエを使ったキャベツカレーやコロッケ、ジビエ寿司を作った道の駅で売ってもらったり、会で勉強したことをそれぞれ自分のお宿で活用しています。また、イベントの収益で旅行に行ったりと楽しみの一つとしてライフワークに組み込んでいます。

神鍋ハートフル食プロジェクト

神鍋という地域の性質からか、お宿やお店同士の交流がある割に地域一丸となつて何かに向かって頑張るといことが今までなかったんです。例えばそれぞれが自分の畑だけを耕しているような感じで。以前から神鍋高原を元気にする、柱になるものが欲しいと思っていました。

近年、サプリメントに頼らず日々の食事で体質改善しようという動きが見えてきました。スポーツやレジャーを楽しむに來れる方が多い中、運動後の疲れを取り身体を丈夫にするような、美味しさはもちろん、

神鍋ハートフル食プロジェクトでは体と食事のメカニズムを専門的に研究されています。メンバーは皆勉強熱心で、月に何度も会議を行うそう。北村さん自身も講師として講義を行うことも。



身体のことでも考えた料理（アスリート食）を神鍋全体で出せるような土台を作るべきでは？と思いはじめました。そこで生まれたのが「神鍋ハートフル食プロジェクト」です。神鍋高原の地域ブランドとして発展させるべく、集客に向けて準備をしている最中です。アスリート食の提供を地域として取り組んでいる所は今までなかったもので、先進地になればと思っています。4年後のオリンピックに向けて食への関心は益々高まってくると思われます。「アスリート食」と「高原野菜」を外部に向けて発信し、一種の町おこしとして今までは違った切り口から人を呼べるようになっていきたいと思います。

商工会を利用して

商工会には観光女性部の部長になるもつと前から在籍していたので、かれこれ20年来のお付き合いになりますね。今回ハートフル食プロジェクトを立ち上げる際も、商工会が後押ししてくださいました。こちらの熱い思いを受け入れ、親身になってサポートしていただき、本当にありがたかったです。今月から大々的に宣伝していくのですが、プレスリリースの先生を紹介していただいたりとか、ここまできちんと体制を整えられたのは商工会あってのことだと思います。

今まで商工会は個人事業主の経営のお手伝いをされる所というイメージが強かったんです。なので、「地域を応援しましょう」と言ってくださった時は、商工会も時代とともに進化しているんだなと思いました。

人と人の繋がりを大切に

以前は雪が降れば平日でもスキーのお客様さんでこのお宿もいっぱいになりましたが、最近ではだんだんと少なくなってきました。それに伴いお宿の数も減りつつあります。皆それぞれ色々工夫をこらしながら頑張っておられますが、個々で頑張るだけではなく、やはり地域としてどう集客していくかが今後の課題だと思います。以前はどうやって宣伝するかばかり考えていました。しかしある人に、雑誌に載せただとかそういったことは手段であつて目的にはならないと言われたんです。「何を売り出したいのか」をもう一度しっかりと考え直すのが先決だと思いました。旅行に行く時はいつも、入るお店やお宿から何かヒントになる物はないか探します。すると、あの店良かったな〜と思いつくのは決まっています。料理は普通でも掃除が行き届いていたりとか、気持ちのいい接客をしてもらったところばかりなんです。やはり人を呼ぶのは人なのではないかと思えます。一人一人のお客様の為に、自分たちにできる最上級のおもてなしをして、笑顔で帰ってもらえることが今するべきことじゃないかな。

人と人の繋がりの力は本当にすごいと思います。何かを一生懸命していればいつか困ったとき助けてくれる人が出てくる、思いは繋がるんです。地域の人同士の繋がりが、お客様との繋がりが、いろんな繋がりがあありますが、すべての縁を大切にしながらこれからも頑張っていきたいです。

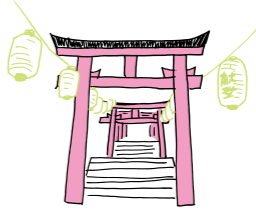
概要
事業所名/ペンション スノーランド
住所/〒669-5377
豊岡市日高町山田113-1
TEL/0796-45-0531

町めぐり

Town Information



出石



お問い合わせ ☎52-2113

お知らせ



但馬に春を呼ぶ春告げまつり 「出石初午大祭」

宵宮:3月18日(金)・本祭:19日(土)・後縁20日(日)
出石町内

初午さんには雪が降ると言われ、出石近辺では車の冬用タイヤも初午さんが終わってから交換するのが良い。などと言われたものでした。4月がすぐそこまで来ているにもかかわらず、寒い日に行われることが多かったのですが、近年は晴天に恵まれ暖かい日に開催することが出来、まさに「春告げまつり」の名にふさわしい大祭となっています。城下町にずらりと並ぶ露店は、昔懐かしいお祭りの風景を楽しんでいただけます。お子様にも大人気の小物・アクセサリー等の製作体験や、その他楽しい催しが盛り沢山です。今年も晴天となることを願いつつ、皆さまのお越しをお待ちしております。



宵宮コンサート

日高



絲綉工房でのゼミの様子

お知らせ

第8回 とくまるゼミナール ～お店の人が教えてくれる 知って得する体験教室～

3月20日(祝・日)～4月19日(火)
3月13日(日)受付開始

過去最多の33講座!うち初参加15講座開催。「無添加ぬか石けん使用体験」「かぶと虫発掘体験」「お抹茶&手づくりおはぎレシピ」「エンディングノート教室」「スクールカレンダー作り」「親子でナポリピザ体験」「iPadで自作アンケート」「革キーホルダー教室」「お墓の終活セミナー」「簡単アヒージオ」etc...ぜひご参加ください。

とくまるゼミナール 通称「まちゼミ」
プロの技術を楽しく体験・学習! お店の人が教えてくれる知って得する体験教室です。お客様は基本的に無料でイロイロ学べて「満足」、お店には「新規顧客・ファン」が生まれ、まさに「賑わい」が生まれる、三方よしの取り組みです。ぜひ、「お店」と「まち」のファンになって下さい。



FB ページ
「とくまるゼミナール」で検索!

報告



新春会員親睦会並びに講演会

1月14日(木) HOTEL KOSHO

日本初の商店主・店長専門ビジネスコーチ・メンタルチャージSC研究所代表 岡本文宏氏をお招きして「もう「人」と「売上」に悩まない!! スタッフを上手く活用して売上をアップさせるには??」をテーマに講演いただきました。約70名の参加者の皆様は時間が経つのを忘れ、真剣に耳を傾けておられました。その後、会場を変えて親睦を深める和やかな会が行われました。ご参加いただいた会員の皆様、本当にありがとうございました。

お問い合わせ ☎42-1251

Choice

松岡の御柱祭 (婆々焼祭)

4月14日(木)
日高町松岡



雅成親王の妃の伝説に基づいた伝統行事。老婆に見立てたわら人形を御柱松に括りつけて焼き捨てる...なんとも言えない奇祭です。

Choice



出石散策にレンタルきものが人気です!!

好きな柄を選んで城下町を散策してみませんか。楽しさも気分も上々まちがいなし! 着物の似合うまち「出石」の思い出づくりにぜひご利用ください。

▼ご予約など、詳しくはこちらまで

NPO法人但馬国出石観光協会
〒668-0214 兵庫県豊岡市出石町内町104-7
TEL0796-52-4806 FAX0796-52-4815
http://www.izushi.co.jp/rental_kimono/



但東

報告

ひかりアドベンチャー & 光大作戦

平成27年11月29日(日) 豊岡市役所但東庁舎

青年部但東支部は、恒例のペットボトルツリー点灯の前段として小学生を対象に「ひかりアドベンチャー」を実施。宝の地図に記されたコースに従いながらミッションをクリアし謎を解いて回りました。この後、オジレンジャーショー、ペットボトルツリー点灯式、女性部による豚汁無料接待、花火で賑わいました。



地域活性化懇談会並びに新年賀詞交歓会

1月23日(土) シルク温泉やまびこ

恒例の地域活性化懇談会並びに新年賀詞交歓会を開催しました。第1部懇談会では、出石支部の渋谷支部長より「にぎわいのまち出石と私」をテーマに出石支部の取組みを発表いただきました。第2部の交歓会では、約40名の方々が情報交換を交えながら親睦を深めました。



お知らせ

但東支部 事務所移転のお知らせ

4月より但東支部事務所が、豊岡市役所但東庁舎内に移転することになりました。詳細は、後日お知らせします。

お問い合わせ ☎56-1178

城崎

報告

会員親睦交流会

1月27日(水) 海中苑

毎年恒例の会員親睦交流会を開催しました。今年度は新しい顔ぶれや総務委員会企画のお楽しみ抽選会があり、大変盛り上がりしました。終始和やかな雰囲気での交流会となりました。



お知らせ



【城崎温泉外湯】 営業時間変更

2月1日(月)～3月31日(木)

さとの湯 午前7時から午後11時まで
地蔵湯 午後3時から午後11時まで
4月1日(金)からは元に戻ります。
さとの湯 午後1時から午後9時まで
地蔵湯 午前7時から午後11時まで



休湯日

さとの湯 月曜日
地蔵湯 金曜日

お問い合わせ ☎32-4411

竹野

報告

新春会員親睦交流会

1月20日(水) 北前館

今年の交流会テーマは「笑」。当日は、60人の参加がありました。第1部に落語家の尼乃家河鹿氏をお迎えして落語で大いに笑いました。第2部は、会場を変えて会員相互の交流と情報交換を図りました。交流会のアトラクションで、参加者のうち4人に、小唄に挑戦してもらおうと尼乃家河鹿氏もびっくり。素晴らしい出来栄に会場中大笑でした。



お知らせ



竹野ゆるキャラ たけちゃん、のこちゃん与会えるよ

突然 どこかで

赤いかの竹野ゆるキャラが、女性部竹野支部の手作りで生まれました。名前は、「たけちゃん」「のこちゃん」です。赤いかは、雄雌すぐく仲がいいことで知られています。いづくに現れるかわかりませんが、「たけちゃん」「のこちゃん」に遭遇したカップルはいつまでも仲良くすることができるよう。(現在、町内事業所に貸し出し受付中です。)

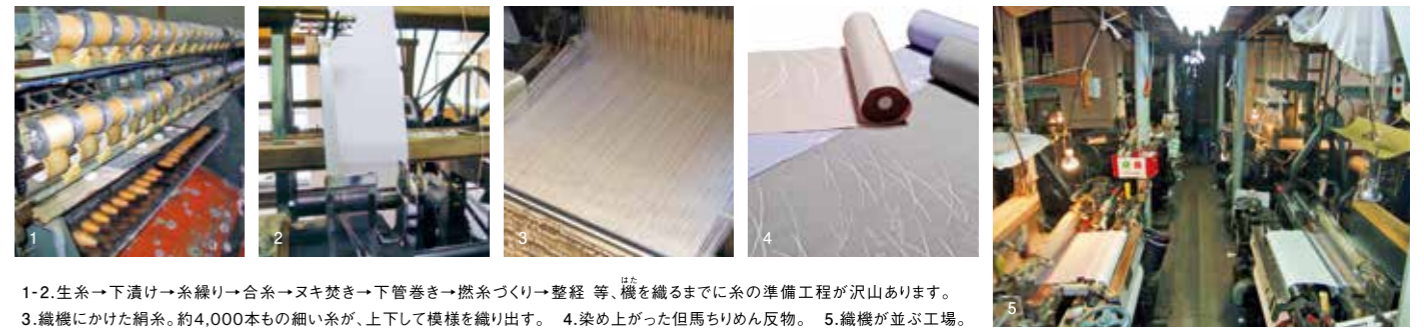
お問い合わせ ☎47-1771

業めぐり

Various Works

丸源太田
〒668-0345 豊岡市但東町中山764-1
Tel・Fax 0796-56-0038

糸と緯糸を織機にかけ機を織ります。ほんの僅かな糸節や塵の付着も見落とせない根気のいる仕事です。織り上がった反物は、精錬加工を経て着物に適した柔らかい風合いを有した純白のきれいな白生地となります。



1.2.生糸→下漬け→糸繰り→合糸→ヌキ焚き→下管巻き→燃糸づくり→整経 等、機を織るまでに糸の準備工程が沢山あります。
3.織機にかけた網糸。約4,000本もの細い糸が、上下して模様を織り出す。 4.染め上がった但馬ちりめん反物。 5.織機が並ぶ工場。

「ガッチャン、ガッチャン」という子守唄。私の幼少期の心のふるさと。年代物のシャトル織機が奏でる音楽と、それを扱う父母の仕事姿でした。

私は約1年前に但東町にUターンし、現在は家業である絹織物業(但馬ちりめん、絹ゆかた地製造、丸源太田)に従事しています。祖父の代より受け継いできた技術を用い、職人の先輩である両親の下、細かな作業が多く、繊細さを求められる仕事に、不器用ながらもなんとかくらくらつく毎日です。

さて、「ちりめん」とはどういった織物であるか、ご存じでしょうか？ちりめんは「縮緬」と書くように、加工による緯糸の縮みを生かし、凸凹(シボ)を作り出した織物です。具体的には、緯糸に左捻り、右捻りと、別々に強い捻りかけ、それを交互に打ち込んで織り上げた後に精練することで、その強捻糸の捻りが元に戻ろうとする力、すなわち縮みを利用するのです。天然繊維唯一の長繊維である絹糸の耐燃性を生かした、シンプルで理にかなった意匠です。

丸源太田が手掛けるちりめんの一つは、経糸4000本以上という、一般的に使用されるよりも、大幅に多くの経糸を用い、緯糸にもこだわった、特殊なちりめんです。それ故、小さな糸節

ですら傷につながるので、常に目を配る繊細さと、熟練の技術を要しますが、しっかりとしたシャリ感と、絹糸のしなやかさ、ちりめんのシボによる、品のあふ光沢感が合わさった、絶妙な風合いの織物です。また、絹糸と綿糸の交織を用い、ご家庭での手洗いも可能な、実用性と優美さを併せ持った浴衣地「絹ゆかた」も主力商品です。

原点である「手織り」に限りなく近い織物の風合いを生み出す「小幅のシャトル織機」と、ちりめんに必要な強捻糸を作る「八丁捻糸機」を使った技術は、私どもの誇りです。

丸源太田の今後を担う私の課題は、その特性を十二分に活かす、現代のニーズに合った独自の織物、商品を作り上げることだと考えます。絹糸が織り成す美しい光の布。その新たな可能性を、皆様にお伝えできる日を目標に、世界に誇れる日本の美の継承者であるよう、今後も挑み続けます。



◀向かって左が、父の太田徳さん。右が、息子の源一さん。

無添加の「土」で 無農薬栽培ができる 「このとり育む菜園」の開発

有限会社うりた重機興業
代表取締役 瓜田 誠

当社は昭和55年に重機施工の個人事業として創業しました。当時は豊岡市の六方田んぼや国府平野など但馬各地の圃場整備を行う下請会社でした。今は一般の建設業として公共工事を中心に営業するようになりました。近年は河川や道路沿道の除草作業や植樹枝葉剪定作業を行う機会が増え、自然豊かな地域の景観や環境保全に繋がる「維持管理作業」を、新たな事業分野として考えるようになりました。

そんな中、維持管理作業から排出される刈草や枝葉などの処分方法が確立されていない現状に疑問を持ち、「ただ捨てるだけの、刈草や剪定枝葉を再利用することができないだろうか?」「このとりが自然復帰した地域の環境改善のために、何か良い方法はないだろうか?」「建設業は、土を扱う仕事、山や河など自然に携わる会社として、できることはなんだろうか?」「自然の山々では草や葉っぱは、土に戻る、そしてまた草木を育てる循環が繰り返されている。そんな想いから平成22年にオリジナルブランド「土組」を立ち上げ環境(土づくり)への取り組みをスタートさせました。



私たち土組。がじっくりと時間を掛けて育む自然熟成の環境にやさしい「土」は、家庭菜園やガーデニングなどの商品として開発しました。身近な家庭菜園を通して子どもとお母さん、お孫さんとお爺ちゃんお婆ちゃんなど家族とのふれあいの時間を育んでいただけではないと思います。

無添加の安全な土組。の土壌で、無農薬で安全な作物と一緒に育てて収穫し、一緒に料理を作って食べるなど、子どもたちへの「食育」として、きつと良い体験として記憶に残ると思います。

●土づくりへのこだわりと特徴

- 無添加で腐葉土化する製造方法(300日以上期間を掛けて、自然熟成を重ねて腐葉土化)
- イヤな臭いがしない(発酵や分解を促進させる薬品や畜産動物の糞尿など一切混ぜてない)
- 原料は有機100%、天然素材(天然微生物を多く含む保水性や通気性、根腐れ予防や気象障害に効果あり)

●販売場所
西滝商店(日高町江原)、道の駅神鍋高原、ネット販売(「家庭菜園土組」で検索)

有限会社うりた重機興業さんの開発は、「ものづくり補助金」も活用されています。

平成27年度補正「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」の公募が始まりました!

国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業を創出するため、認定支援機関と連携して、革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセス改善を行う中小企業・小規模事業者の設備投資等を支援します!相談はお早めに、商工会 経営支援課まで!

【公募期間】

受付開始:平成28年2月5日(金) 締切:平成28年4月13日(水) (当日消印有効)

Web >> <https://www.chuokai.com/20160205120012.html>

平成27年分

確定申告

申告と納税

所得税および復興特別所得税の確定申告の窓口での相談・申告書の受付は、**2月16日(火)**からです。

所得税および復興特別所得税
贈与税

平成28年
3月15日(火)まで

消費税および地方消費税
(個人事業者)

平成28年
3月31日(木)まで

事業税・住民税の申告期限
平成28年**3月15日(火)まで**

確定申告書の作成に当たっては
「復興特別所得税額」の記載漏れのないようご注意ください。

税務署・都道府県・市区町村

ネットde記帳 が経理業務を変えます。

いつでも、
どこでも、
誰にでも！

ネットde記帳は、インターネットを利用したASP(※)システムで、一般のソフトと同様、伝票入力や決算、各種申告書作成等が【いつでも】【どこでも】【誰にでも】簡単に行える経理システムです。

※ASP(アプリケーション・サービス・プロバイダー)とは、インターネット回線を通じてソフトウェアをお貸しするサービスです。パソコン一台ずつソフトをインストールする必要がない上、バージョンアップやデータのバックアップなど、負担となる作業が不要なことも大きな利点です。

商工会では、会員の皆様の経理業務の効率化をお手伝いしており、大きく分けて二通りのサポートを行っています。

自計指導

経理ソフトを利用してご自身で経理業務を行えるよう、ソフトの導入、操作方法や決算、税務関係の支援を行っています。ネットde記帳なら商工会業務でも使用されていますので、安心してご利用いただけます。

記帳代行指導

「経理担当が辞めてしまって困っている」「忙しくて中々経理業務に手が回らない」など、様々な事情によりお困りの場合、商工会が皆様の記帳を代わりにお手伝いします。

- 現在、商工会が行う記帳機械化事業の標準システムとして、ネットde記帳は全国38県で導入され、多数の事業所様の経理データが商工会において代行処理されています。
- ネットde記帳は、商工会等において操作方法等のサポートを行っていることに加え、身近な商工会等による記帳・経理等の指導が受けられるということが最大の特徴です。

詳しくは商工会まで
お問合せください

ネットde記帳 >> <http://www.shokokai.or.jp/kicho/index.html>

豊岡市商工会
どよおか おっとりっや!
なっとわーく
公式 facebook
♡いいね!



豊岡市商工会 <http://ingnet.jp>

■本部 / 〒669-5311 豊岡市日高町日置 65-1 TEL.0796-42-4751 FAX.0796-42-4350
 ■城崎支部 / TEL.0796-32-4411 ■竹野支部 / TEL.0796-47-1771 ■日高支部 / TEL.0796-42-1251
 ■出石支部 / TEL.0796-52-2113 ■但東支部 / TEL.0796-56-1178

編集後記……今年の冬は、暖冬!かと思えば最低気温記録を更新するほどの日があったり、歴史に残りそうな冬でした。この会報がお手元に届くころには、そろそろ春の準備を始める方も多くことでしょう。春に向け新たな気持ちで、会員の皆さまが笑顔で企業活動が行われるように願い、「SMILE TOYOOKA」(スマイルとよおか)を発行し、今後も頑張っている企業や地域にスポットをあて、広く多くの皆様にお知らせしていきます。